

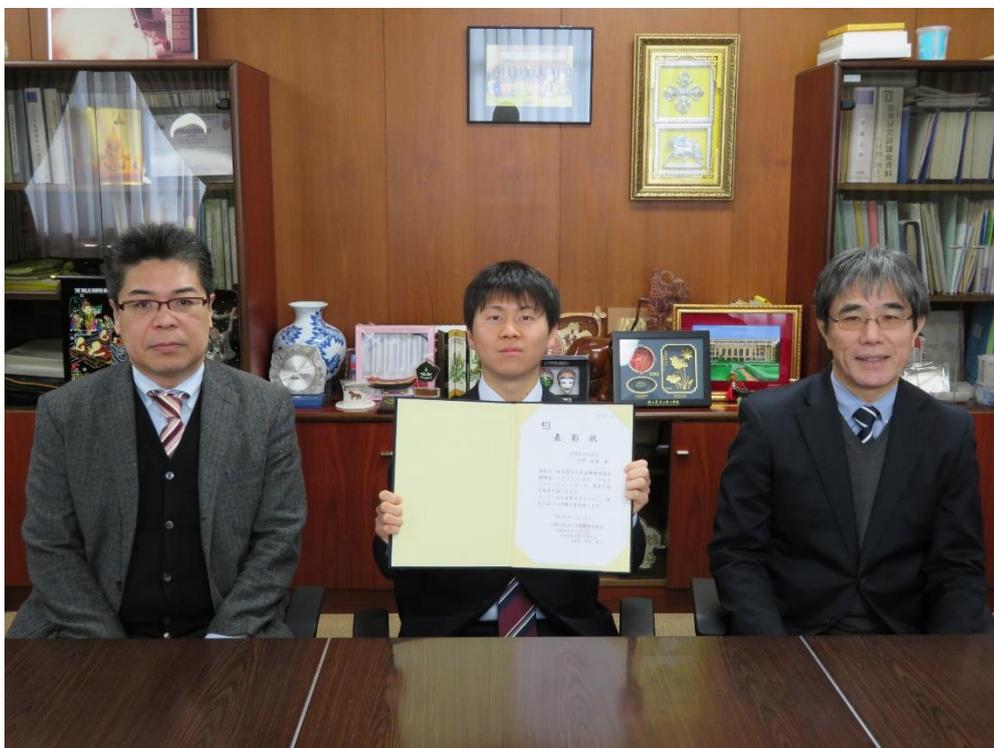
鋼構造シンポジウム 2017 第 25 回鋼構造年次論文（報告）発表会 優秀発表賞

学会名：鋼構造シンポジウム 2017 第 25 回鋼構造年次論文（報告）発表会

受賞者：工学研究科修士課程工学専攻環境系コース 1 年 野中 拓海

概要：2017 年 11 月 16～17 日、T F T（東京ファッションタウン）ビルにおいて鋼構造シンポジウム 2017 が開催され、工学研究科修士課程工学専攻環境系コース 1 年の野中拓海さんが「宮崎県における耐候性鋼橋梁の現状について」と題した論文を発表し、優秀であると認められたため、優秀発表賞が授与されました。

下の写真は、学部長室での記念写真です。



左から森田千尋教授、野中拓海さん、横田光広工学部長

【詳細】

優秀発表賞

概 要：若手研究者（35 歳以下）を対象に、当日の発表内容や発表方法等を審査し授与される賞

主 催：一般社団法人 日本鋼構造協会

受賞者：野中 拓海（工学専攻環境系コース 1 年）

U R L：<http://www.jssc.or.jp/symposium/index.html>



表彰状

宮崎大学大学院

野中 拓海 殿

貴殿は一般社団法人日本鋼構造協会
鋼構造シンポジウム 2017 アカデ
ミーセッションにおいて、優秀な論
文発表を行いました
よってこれを表彰するとともに、研
究の益々の研鑽を祈念致します

平成29年11月18日

一般社団法人日本鋼構造協会

学術委員会

年次研究発表会小委員会

委員長 中村 聖三

